

平成26年度 ふれあいファミリアミーティング報告書(角田区自治会)

平成26年11月16日(日) 10時00分～ ◆会場 角田児童館 参加者◆11人(男11人・女0人)

行政区出席者◆沼田区長、吉川副区長他町内会長、消防団員のみなさん

町側出席者◆小野澤町長、吉川副町長、平本民生部長、平本建設部長、佐藤教育次長、沼田消防長、広報広聴班職員

	意見・要望要旨	当日の回答要旨(町長)	担当課	処理状況
1	角田2510番地付近から角田2524番地付近の道路フェンスに傷みがあり、支柱が固定されておらず危険です。この道路は通学路であるため、子供たちが事故に遭う前に、フェンスの一部または全面修繕をお願いします。	<p>【建設部長】 当時は転落防止柵のために設置したのですが、かなり破損していますので、危険が生じる恐れがあります。現地を確認させていただきます。</p> <p>【町長】 まずは子供の安全を第一に考え、良い方向で検討させていただきます。</p>	道路課	現地を確認しました。フェンス修理について工法を検討して対応します。
2	下戸倉のバス停裏の空き地を児童遊園地等のために利用できないでしょうか。地主は厚木の方で、無償で提供していただけというお話です。また、現在は草木が伸びすぎていて、茂みができ、防犯上危険です。痴漢も出ているようです。地主の方は、忙しくて伐採ができないようなので、樹木の伐採をお願いします。	<p>【町長】 話は伺っています。すぐに公園を作ることはできないので、検討させてください。 雑草等の繁茂については地権者から「シルバー人材センター」へ伐採の依頼をはいかがでしょうか。痴漢もできているようですし、防犯上も伐採した方が良いでしょう。見通しが悪く、引き込まれる恐れもあります。町でも検討いたしますが、地権者への要請もお願いします。</p> <p>【建設部長】 道路管理の中でも防犯対策として見通しが良くなるよう、厚木土木事務所にも要請いたします。費用面もあるので、公園整備については協議させていただきます。</p>	道路課 都市施設課	同左
3	平成23年までにアイカワ通商先から金毘羅神社西側先まで獣害駆除電気柵を設置していただきましたが、平山側への延長をお願いします。また、設置済みの柵があるにもかかわらず、柵の両脇の立木を渡って猿が進入することがありますので、対応策をお願いします。猿が起因する交通事故も発生していますので、素早い対応をお願いします。	電気柵を延長しています。たしかに、柵を跳び越えて猿が侵入することもあるようです。柵周辺の樹木を伐採する必要があると考えます。	農政課	獣害防止電気柵の延伸につきましては、地権者の承諾が前提となりますので、設置場所等を含め、今後、地区役員の方と協議を進めてまいります。また、電気柵周辺の樹木等の伐採につきましては、所有者に確認した上で、対処してまいります。

	意見・要望要旨	当日の回答要旨(町長)	担当課	処理状況
4	日月神社から金毘羅神社まで、織戸組第2資材置き場先から金比羅神社までの側溝の設置と舗装及び馬坂の整備をお願いします。	【建設部長】 平山下平線については、住民にとって利用しやすく、かつ、事故が発生しないよう大型車両等への通行規制など、生活圏を守りながら交通の利便を前提として計画した道路です。 ルートにつきましては、警察や厚木土木事務所と協議し、交差点の形状などから国道への影響を鑑み第2案としました。 ルートの選定経過や安全確保などの疑問について、地域住民の皆さんに改めて説明・話し合いの機会を設けさせていただきたいと考えています。 また、日月神社の側溝の件も道路整備と併せて検討してまいります。	道路課	11月28日、海底地区で区役員および町内会役員の方々へ説明会を開催しました。
5	平山下平線の新道整備について、ルート選定の経過(第2案となった経過)と安全確保についてお伺いします。地元住民の意見が尊重されなかった理由を住民が納得のいくようお聞かせください。  第1案:角田大橋から織戸組採石場を通過し、平山大橋に付けるルート 第2案:角田大橋から織戸組採石場の端(海底側)を通過し、国土交通省が残土置き場として使用していた土地の中津川よりの端を通り平山大橋に付けるルート	【町長】 地域の皆さんのご理解をいただかないと、工事の着工は困難と考えておりますので、海底地域のみなさんと十分な調整をさせていただきます。  【高橋副区長】 せっかく作っていただく道路ですので、次回の説明会では、納得いく説明をお願いします。		
6	消防団員の人材確保が難航しています。各町内会のご協力をいただきながら、自宅訪問やお祭り等での声掛けをしていますが、難しい状況です。世代交代もあり、若い方の勧誘について難航していますので、アドバイスや、充実した消防団の魅力を伝えるための協力をお願いします。	【町長】 消防団についてはどこの地域も苦勞しているようです。若い人の確保が難しいようです。消防団OBで構成される「愛川町消防支援隊」が今年4月に発足しました。町で、「魅力ある消防団」としての引きつけ策や福利厚生等を模索しているところです。  【消防長】 町としてもいろいろなPR方法を考えているところです。支援隊にも広報活動に協力いただいています。「魅力ある消防団」を伝えるため、地道な声掛けをはじめ、「かっこいいところ」「人のために働いている姿」等を引き続き様々な場所で時代の変化に合わせたPRをしていく必要があると考えています。	消防防災課	同左
7	消防団と地域が一体となった防災活動を目指しています。充実した地区防災活動のため、各行政区へ設備を整えてください。			各行政区の防災資機材については、町の助成金もありますので、有効に活用していただき、整備をすすめていただきたい。
8	福泉寺の桜の木の枝が折れて危険な状態です。木の管理者が分かりません、大きな事故が起こる前に伐採をお願いします。	分かりました。早急に対応します。	管財契約課	町で管理している土地のため、11月21日に危険な枝の伐採を実施しました。